

吉川市立中曽根小学校

いもほり体験



第2学年

特色

- 学校ファームを活用し、地域の方に協力いただきながら整備した畑でさつまいもを栽培する。できたさつまいもは児童が収穫し、スイートポテトにして「おいもパーティー」を行う。
- 児童は栽培や収穫の喜びとともに、自分たちの手で収穫した作物を食べることを通じて命ある作物を育てることの意義を学ぶ。

児童の感想

- 大きいおいもがたくさんとれてうれしかった。根っこが長くておどろいた。洗ったら、黒かったおいもがきれいな赤い色になった。
- スイートポテトがおいしかった。みんなで作って楽しかったから、また作りたと思った。

成果

- 栽培の一部や、収穫、スイートポテトの作成までを体験することで、児童が食糧生産の面白さや意義の深さに気づくことができていた。
- 畑の維持管理をしてくれた地域の方へ、児童が感謝の手紙を書くなど、学校と地域の交流が深まった。